

# 平成24年度に建設工事で発生した事故事例（挟み込みによる事故）

## 事故概要：

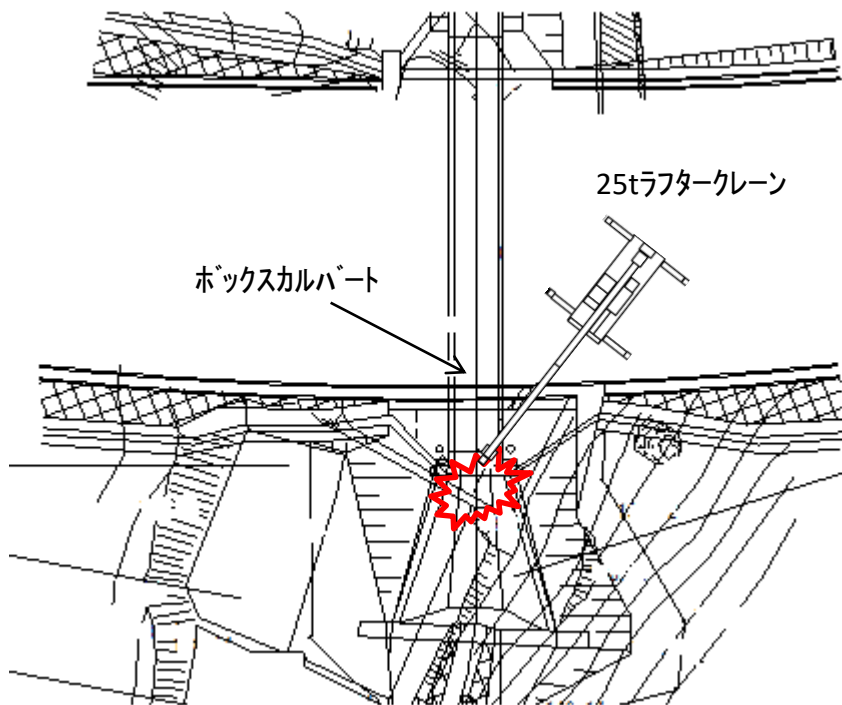
流路工のボックスカルバートをラフタークレーンで据え付け作業を実施していたところ、クレーンが傾き、吊り上げていたボックスカルバートと切土法面の間に足が挟まれた。

## 事故原因：

- ・クレーンの最大作業半径を超える場所までブームを伸ばして施工していた
- ・安全意識の欠如

## 改善対策：

- ・吊荷荷重と作業半径の関係を把握し、クレーンの最大作業半径内で作業するよう徹底する
- ・安全教育の徹底



分類：函渠工、クレーン吊

被害状況：4か月の加療（右脛骨近位端骨折、左大腿骨遠位端開放骨折）